在宅生活改善調査 ~ご協力のお願い~

みなさまには、日頃から介護保険事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上 げます。また、各事業所においては、介護保険制度を支えていただいておりますこ とに深く感謝いたします。

このアンケートは、事業所及び所属するケアマネジャーの方に事業所と利用者の 状況などをお聞きし、地域で不足している介護サービスを検討し、介護保険事業計 画及び高齢者福祉計画の策定に係る基礎資料とさせていただくためのものです。

調査において、ご記入いただいた内容につきましては、回答された法人が特定されないように集計処理し、本業務の目的以外では使用しませんので、率直なご意見をお聞かせください。

大変お忙しいところ誠に恐縮でございますが、調査の趣旨をご理解いただき、 ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和7年12月

安城市長 三星 元人

調査票のご記入に当たってのお願い

- 1 ご回答にあたって
- ・本調査票は、<u>安城市内のすべての居宅介護支援事業所、小規模多機能型居宅介護事業所、看護小規模多機能</u> 型居宅介護事業所、地域包括支援センターを対象に送付しております。
- ・ご回答いただいた内容を、貴事業所の許可なしに、貴事業所が特定される形で公表することはございません。
- 2 本調査の回答者

「事業所票」については、管理者の方にご回答をお願いしております。

<u>「利用者票」については、貴事業所に所属するすべてのケアマネジャーの方</u>にご回答をお願いしております (非常勤の方も含みます)。

3 調査票のご回答方法

この度お送りしたアンケート調査では、以下の2種類の調査票が同封されています。

【事業所票(※A4)】(※ 1枚のみ同封されています)

○ 各事業所の、**管理者の方を対象とした調査票**です。管理者の方はご回答をお願いします。

【利用者票(※A3)】(※ 複数枚同封されています)

- 各ケアマネジャーのご担当の利用者のうち、「(自宅等にお住まいの方で)現在のサービス利用では、生活 の維持が難しくなっている利用者」についての調査票です。
- <u>次ページのフローにしたがって対象者を抽出し</u>、対象となる利用者の方について「利用者票」にご回答を お願いします。本調査票は、ケアマネジャーの方がご回答ください。
- 4 調査票の提出方法
- ・この調査は、株式会社サーベイリサーチセンターに委託して実施しておりますので、返信用封筒の宛先は同 社になります。
- ・管理者の方は、回答済みの調査票すべてを、同封の返信用封筒にまとめて封入していただき、

令和7年12月31日(水)までにポストにご投函いただきますよう、お願い申し上げます。

★右のQRコードから、同じ内容のWebアンケート にお答えいただけます。

Webでお答えいただいた場合は、このアンケート 用紙を返送していただく必要はありません。



5 お問い合わせ先

【調査票への記入方法やWebアンケートの回答方法などの問い合わせ先】

株式会社サーベイリサーチセンター 名古屋事務所 企画課 担当:田口・中村

TEL: 052-561-1246 (平日9時~12時、13時~17時 (令和7年12月29日~令和8年1月2日を除く))

【調査内容に関する問い合わせ先】

安城市 福祉部 高齢福祉課 介護保険係 電話:0566-71-2290

6 「利用者票」の対象者の抽出方法

「利用者票」は、ケアマネジャーの視点からみた<u>「(自宅等にお住まいの方で)現在のサービス利用では、</u> 生活の維持が難しくなっている利用者」の実態を把握し、地域に不足する介護サービスを検討することを目的 としています。

各ケアマネジャーの方は、<u>ご担当の利用者のうち、調査への回答の対象となる利用者を以下のフローにした</u>がって抽出し、「利用者票」の各設問にご回答ください。

<回答の対象となる要支援者・要介護者の抽出方法>

本調査は、地域に不足する介護サービスを検討することを目的としています。

ステップ 1

ご担当の利用者のうち、

- 1 自宅
- ② サービス付き高齢者向け住宅
- ③ 住宅型有料老人ホーム
- ④ 軽費老人ホーム

のいずれかにお住まいの要支援者・要介護者の人を選んでください。

さらに、その中から、

例えば、

「現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなって いる利用者」

を、ケアマネジャーとしての判断に基づいて選んでください。

ステップ 2

- ○ADLの低下に伴い、頻回な身体介護が必要となったため、現在の
- <u>訪問介護の利用では対応が困難であり、定期巡回・随時対応型訪問</u> 介護看護の利用がより適切と思われる利用者
- ○<u>認知症に伴う周辺症状の悪化により、介護者の負担が重くなったため、グループホームへの入居がより適切と思われる利用者</u>

などのケースが該当します。

ステップ3

選ばれた利用者全員について、調査票の各設問にご回答ください。

在宅生活改善調査 事業所票

- ※ 令和7年12月1日現在の状況について、ご回答ください。
- 問1 貴事業所に所属するケアマネジャーの人数、および利用者数について、ご記入ください。(数値を記入)

1) 所属するケアマネジャーの人数	〔〕人
2) 「自宅等 (3) を除く)」にお住まいの利用者数	[] 人
3) 「サ高住」・「住宅型有料」・「軽費老人ホーム」にお住まいの利用者数	〔〕人

ここからは、貴事業所において、過去1年の間(令和6年12月1日~令和7年11月末日)に「自宅等(サ高住・住宅型有料・軽費老人ホームを除く)から、居場所を変更した利用者」と「自宅等で死亡した利用者」についてお尋ねします。

- 問2 貴事業所において、過去1年の間に「<u>自宅等(サ高住・住宅型有料・軽費老人ホームを除く)から、</u> <u>居場所を変更した要介護度別の利用者数</u>」と「<u>自宅等で死亡した利用者数</u>」をご記入ください。
- ※ 入院後に自宅等に戻った方、現在一時的に入院中の方は含めないでください。

(数値を記入)

※ 病院等への搬送後に死亡した場合、搬送先で死亡したケースは「②自宅等での死亡」、搬送先から転院等 の後に死亡したケースは「①自宅等から、居場所を変更した利用者」に含めてください。

①自宅等から、居場所を変更した利用者													②白字等					
要支援1	要支援	2 要	介護 1	要介護	₹2	要介	護3	要介	護4	要介護 5		申請 ・ イ	明	での	死亡	合	計★	
[]	[) [)	[_)	[_)	[_	_)	[_)	[_)	[_)	[_] /	

- 問3 貴事業所において、過去1年の間に<u>「自宅等(サ高住・住宅型有料・軽費老人ホームを除く)から居場所を変更した利用者数</u>を<u>行先別に</u>ご記入ください。(<u>数値を記入</u>)
- ※ 入院した後に自宅等以外の居場所に移った場合は、退院後の居場所をご記入ください。
- ※ 搬送後、搬送先から転院等の後に死亡した場合は、死亡ではなく「居所変更」として、該当する行先に カウントしてください。
- ※ 問3の合計 (★) と、問2の合計 (★) が一致することをご確認ください。

	市内	市外
1) 兄弟・子ども・親戚等の家	〔〕人	〔〕人
2) 住宅型有料老人ホーム	〔〕人	〔〕人
3) 軽費老人ホーム(特定施設除く)	〔〕人	〔〕人
4) サービス付き高齢者向け住宅(特定施設除く)	〔〕人	〔〕人
5) グループホーム	〔〕人	〔〕人
6)特定施設	〔〕人	〔〕人
7) 地域密着型特定施設	〔〕人	〔〕人
8) 介護老人保健施設	〔〕人	〔〕人
9) 介護医療院	〔〕人	〔〕人
10)特別養護老人ホーム	〔〕人	〔〕人
11) 地域密着型特別養護老人ホーム	〔〕人	〔〕人
12) 病院・診療所 ※一時的な入院を除く	〔〕人	〔〕人
13) その他	〔〕人	〔〕人
14) 行先を把握していない	(〕人
15) 自宅等での死亡 ※搬送先での死亡を含む	[〕人
合計★	[〕人

在宅生活改善調査 利用者票 (令和7年12月1日現在の状況について回答してください。)

「自宅」、「サ高住」、「住宅型有料」、「軽費老人ホーム」にお住まいの方のうち<u>「現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている利用者」</u>が対象です。 例えば<u>「頻回な身体介護が必要となったため、現在の訪問介護の利用では対応が困難であり、定期巡回サービスの利用がより適切と思う利用者」、「認知症に伴う周辺症状の悪化により、介護者の負担が重くなったため、グループホームへの入居がより適切と思う方」</u>が対象です。

例えば	「頻回な	身体介護が必	必要となったが	ため、現在の訪問介護の利	カのフラー現在のケーとストル 用では対応が困難であり、定	<u>関巡回サービスの利用が。</u>	にり適切と思う利用	月者」、「認知症に伴う周辺	<u>型症状の悪化により、</u>	介護者の負担が重くなった	たため、グループホームへ(の入居がより適切と	<u>思う方」</u> が対象です。		
1.		象となる利用者の状況等 ついて、お伺いします。 2. 現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている理由について、お伺いします。 3. 「現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっているでは、 サービス利用の変更等について、お伺いします。 サービス利用の変更等について、お伺いします。											いる」状況を改善するための、		
	問1-1	問1-2	問1-3	問2-1	問2-2	問2-3	問2-4	問2-5	問2-6	問3-1	問3-2	問3-3	問3-4	問3-5	
世 		居所	要支援・要介護度	現在のサービス利用では ださい (1) 本人の状態等に 属する理由について、 お答えください	、生活の維持が難しくなって (2) 主に本人の意向等に 属する理由について、 お答えください	(3) 主に家族等介護者の 意向・負担等に 屋する理由について	【問2-1で 【「3.」を選択の 場合】 理由となる、具体 的な「 <u>身体介護</u> 」 をお答えください		場合】	は、生活の維持が難しく なっている」状況に対し て、 <u>どのようなサービス</u> に変更することで改善 できると思いますか。 ※ 実際にサービスがあるか にとって適切と思うサービ	ス利用の変更について、 本来であればより適切と 思われる、具体的なサー ビスをお答えください かないかに関わらず、利用者		特養以外)を選択 の場合】 入所・入居できて	【問3-2で 「19.」(※特養)を 選択の場合】 特養に入所できて いない理由 えください	
	番号 <u>1つ</u> 選択記入	番号 <u>1つ</u> 選択記入	番号 <u>1つ</u> 選択記入	あてはまる番号 <u>すべて</u> 選択記入	あてはまる番号 <u>すべて</u> 選択記入	あてはまる番号 <u>すべて</u> 選択記入	あてはまる番号 <u>すべて</u> 選択記入	あてはまる番号 <u>すべて</u> 選択記入	あてはまる番号 <u>すべて</u> 選択記入	番号 <u>1つ</u> 選択記入	あてはまる番号 <u>すべて</u> 選択記入	番号 <u>1つ</u> 選択記入	番号 <u>1つ</u> 選択記入	番号 <u>1つ</u> 選択記入	
2. 3.	. 単身の 子供との 司居 . その他 の同居	1. (自持 自持 自家 2. (借 4. サ 4.	3. 要介護1 4. 要介護2 5. 要介護3 6. 要介護4	⇒【 <u>問2-4</u> 】 4. 認知症の症状の悪化	サービスの利用を 望まないから 3. 生活不安が大きいから 4. 居住環境が不便だから 5. 本人が介護者の負担の 軽減を望むから 6. 費用負担が重いから 7. その他、本人の意向等 があるから	1. 該当なし 2. 介護者の介護に係る不安・負担量の増大 3. 介護者が、一部の居宅サービスの利用を望まないから 4. 家族等の介護等技術では対応が困難 5. 費用負担が重いから 6. 家族等の就労継続が困難になり始めたから 7. 本人と家族等の関係性に課題があるから 8. その他、家族等介護者の意向等があるから	1. 見守り・付き添い 2. 移乗・移動 3. 食事摂取 4. 排泄(日中) 5. 排泄(夜間) 6. 入浴 7. 更衣・整容 8. その他	 4個がある 暴言・暴力などがある 強い介護拒否がある 深夜の対応 近隣住民等とのトラブル その他 	1. 点滴の管理 2. 中心静脈栄養 3. 透析 4. ストーマの処置 5. 酸素療法 6. レスピレーター 7. 気管切開の処置 8. 疼痛の看護 9. 経管栄養 10. モニター測定 11. 褥瘡の処置 12. カテーテル 13. 喀痰吸引 14. インスリン注射 15. その他	(例:小多機等) 2. より適切な 「住まい・施設等」 に変更する (例:サ善高(の)) 居、特養(の) 居、特養(の) 3. より適切な 「在宅はい・施設等」 に変更対してはまい・施設等」 に変更対してはまいが適切の 利用、大所が適切によりが適切は、 4.「1.」~「3.」では、 ・ は難しいと思う ⇒【回答は終了です】 ※「在宅サービス」と	3. 夜間対応型訪問介護 4. 訪問看護 5. 訪問リハ 6. 通所介護、通所リハ、	1. 緊急性が高い 2. 入所が望ましいが、しばらくは他のサービスでも大丈夫 3. その他	1. まだいない はいから はいから はいから はいから はいから はいから はいから はいか	1. まだ、申込をしていない 2. 申込がない 2. 申込がない 3. 申き望がない 3. 申き望がない 4. 医療があること所・ない 5. その他	
記入例	2	1	5	3, 4	3	2	5, 6	7		3	7, 19	2		2	
02															
03															
04															
05															
06															
07															
08															
10															
11															
12															
13															
14															
15															